



(参考仮訳)

プレスリリース No. 11/243
即時解禁
2011年6月20日

国際通貨基金 (IMF)
米国・ワシントン DC

IMF 専務理事候補の理事会面談スケジュールに関する声明

国際通貨基金 (IMF) のシャクア・シャーラン 筆頭理事は本日、理事会の次期専務理事候補との面談スケジュールに関し、以下の声明を発表した。

「次期専務理事選出のプロセスは、次の段階に向け進行している。アグスティン・カルステンズ、クリスティーン・ラガルドの両候補は今週、理事会と面談を行う予定である。カルステンズ氏は6月20日・21日、ラガルド氏は6月22・23日に IMF を訪れ、カルステンズ氏は21日にラガルド氏は23日に理事会と面談を行う。またこの訪問の際に、両候補はそれぞれ IMF 理事と会談を行う予定となっている。

理事会との非公式面談の際に、各候補は、IMF 及びその加盟国が直面している課題について各々の見解を述べ、理事は各候補と意見交換の機会をもつことになる。両候補の声明は、これら面談終了後、IMF のウェブサイトで公開される。

理事会は、来週早々に候補者の資質について協議を行う。選出プロセスは6月30日までに終了する予定である。同プロセスについては、多数決により専務理事を選出することも可能ではあるが、理事会が目標とするのは合意に基づく選出である。

次期専務理事選出の最終結果は、プレスリリースにて発表される」